

## 高校生に職業体験を実施



天幕構築体験の様子

自衛隊神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 田中3陸佐）は、11月16日（火）及び17日（水）に武相中学・高等学校（横浜市港北区）（以下、武相高校）の生徒74名に対し、進路相談会の一環として職業体験を実施した。

本企画は、武相高校が校内に様々な職業や専門学校等を招き、進路説明や職業体験を通じ、生徒たちの将来の動機付けに役立つよう企画したものである。

当日は、天候にも恵まれ武相高校校庭にて宿営用天幕構築体験を実施した。生徒からは「とても貴重な体験ができ、自衛隊の仕事についてもっと知りたくなった」との声も多く聞かれた。

横浜出張所は「今後も機会をとらえて説明会や職業体験を実施し、自衛隊の仕事に対する理解を深めていきたい」としている。

## 「横浜防災フェア2021に参加して」



自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 大柿3陸尉）は11月17日（水）に横浜市役所で実施された「横浜防災フェア2021」に参加した。

例年は赤レンガ倉庫で実施されているが、今回は新型コロナウイルス禍であったため規模を縮小して横浜市役所で行われた。

今回は非常用糧食、災害派遣パネル、個人用救急品セット等の展示、LIFE HACK「自衛隊防災BOOK」を映像で流すなど、より理解が容易な防災関係のブースを出した。

来場者約300名と盛況であり、自衛隊の活動状況を十分にアピールすることができた。

横浜中央募集案内所は「今後も自衛隊の活動を認知していただけるよう、防災等のイベントでPRして行きたい」としている。

## 海上自衛官となる夢を掴んだ曹候補生合格者



合格者掲示の前で記念撮影



(左) 江澤広報官 (中) 鈴木君本人と両親

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山2空尉）は、11月18日（木）、第2回一般曹候補生試験に見事合格した高校生3<sup>（すぎきはる）</sup>年生の鈴木 暖人君とご両親に合格通知を手渡した。

鈴木君は、自衛隊のイベントをきっかけに小学生の頃から自衛隊に興味を持ち始め、中学生の頃には高等工科学校を目指していたが、海上自衛隊への思いが強くなり断念した経緯があった。しかし、その後も海上自衛隊への道を諦めることなく努力を続け、今回晴れて合格通知書を手に入れた。鈴木君は「合格発表の日まで時間がとても長く感じました。毎日不安でした」と吐露し、担当の江澤広報官から合格通知書を手渡された時は、安堵の表情がにじみ出て、笑顔も見られた。

同席されたご両親には、江澤広報官と内山所長から自衛隊の任務や、職種、福利厚生、隊内での生活等について説明を行った。18歳で巣立っていくご子息が、入隊直後は直ぐに帰省出来ないことへの不安をやや感じているようであったが、現役自衛官から詳しい説明を受け、丁寧に質問に回答したことで、ご両親からは「自衛隊は良い所ですね」「息子の成長する姿を楽しみにしたいです」と理解を示して頂き、当初の不安も払拭できたようだった。

市ヶ尾募集案内所は「今後も合格者及び保護者に対して、自衛隊に対する不安の払拭に努めていく。適時適切に合格者に合ったフォローを実施し、入隊までしっかりサポートしていきたい」としている。